

## ひなた未来マイスター・ハイスクール事業

### 目標

- ・ デジタル技術を活用した付加価値の高い商品開発やビジネスモデル変革を目指すこれからの地域産業界を担う人材の育成。
- ・ 予測困難な社会の変化にも主体的に対応できる資質・能力を有する人材の育成。
- ・ 地元企業のもつ技術力や存在意義などの魅力に触れ、自らもそうした企業で持続可能な地域や社会の実現に貢献しようとする態度の育成。

### 概要

高校段階での人材育成として、「ICTを活用したものづくり」に力点を置いたカリキュラム開発（機械科）からスタート。地域産業界等のニーズを踏まえながら他学科へ展開。長期的な人材育成の視点に立ち、高校内でFabLab（ファブラボ）（注1）を新たに設置し、延岡市民のものづくりの拠点を目指す。

### 事業計画

1年目	2年目	3年目	4年目以降
※「ICTを活用したものづくり」に力点を置いたカリキュラム開発 機械科実習の充実	機械科実習の更なる充実	機械科実習新カリキュラム	
ニーズ調査（注2）	機械科以外の取組や大学等との連携の在り方などの検討	（具体的な取組）	
FabLab環境整備	FabLab環境整備・試験運用	FabLab環境整備・本格運用	

注1：レーザーカッターや3Dプリンタ等の多様な工作機械を備え、小中学生向けにワークショップを開催するなどものづくりの楽しさを体感できる場所。

注2：ニーズ調査は2年目以降も適宜行う。

### 実施体制

